

水戸市

日本遺産を体感できるモデルコース

コーステーマ

水戸の教育の理念を感じる旅

所用時間

約5時間



弘道館

徳川齊昭公により天保12(1841)年に創設された日本最大規模の藩校。正門、正庁、至善堂は国の重要文化財に指定されています。



彰考館跡・二の丸展示室

水戸光圀公が設立した修史のための研究所。「大日本史」の編集が行われました。戦災により焼失し、現在は中学校となっています。中学校に併設して二の丸展示室が置かれています。



偕楽園

徳川齊昭公により造園された日本三大名園のひとつ。「領民と偕に楽しむ」という思いから偕楽園と名付けられました。



常磐神社

明治初期に偕楽園内に創立された祠堂に由来し、現在の位置に社殿を造営しました。神社に隣接する義烈館には水戸学関係の資料が所蔵されています。



日新塾跡

江戸時代後期に加倉井砂山により開かれた私塾。全国から入門者や遊学者が集まりました。現在は遺構を残すのみとなっています。